

# かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成19年3月1日号 (No.20)  
国土交通省北陸地方整備局  
信濃川河川事務所大河津出張所  
TEL 0256-97-2121  
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

暖冬のおかげで現場は順調に進んでいます。堤防の桜も開花が早いかもしれませんね。

## 今後の工事予定について

先月号でご紹介しましたように、可動堰本体工事では土砂掘削工と仮設工、左岸側管理橋下部工の施工を進めていますが、今からは堰本体の基礎工に取りかかります。

新しい可動堰は鋼管製の基礎杭を地中に打ち込み、その上に堰本体を作っていきます。規模は違いますが、左岸側堤防で行われている管理橋の橋台工事とほぼ同じ手順で工事が進められます。

左岸側で行われている管理橋下部工(橋台1基、橋脚2基)がもうすぐ完成します。工事現場内でようやく形として目に見えるものができてきました。



写真上 左岸側堤防から見た現場の状況  
(平成19年2月撮影)

左岸側管理橋の橋台(施工途中)と橋脚(2基・完成)が見えます。その先では堰本体の工事として土砂掘削工と仮設工が行われています。



写真左 基礎杭施工状況(平成18年12月撮影)

左岸側管理橋の橋台基礎工として、鋼管製の杭を打ち込んでいる状況です。堰本体の基礎杭も同じように施工していきます。

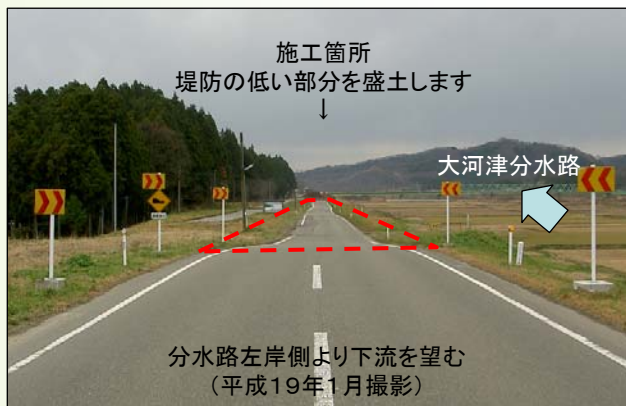
## 工事の状況

先月号でご紹介しました大河津分水路の真木山地区で行っている工事の状況を紹介をします。

### 真木山地区築堤工事

燕市真木山地区(左岸側)は軟弱な地盤のため、堤防の状態を見ながらゆっくりと施工していくことは先月号でご紹介したとおりで、一週間に30cm程度ずつしか盛土ができません。工事が始まって1ヶ月ほど経った現在では、以前よりも1m程度高くなりました。工事の完了まではあと1m程度の盛土が必要となります。

工事完了は今月末を予定していますが、当面は迂回道路をそのまま利用していただきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 資料館からのお知らせ

信濃川大河津資料館では、4月から各種イベントを企画しています。4月に入ってからすぐに、大河津分水と切っても切れない関係となっている『**桜**』に関する企画展・講座を予定しています。また、来年度は資料館から飛び出して、道の駅「国上」で企画展を4回開催予定です。開催間近になりましたら可動堰回覧板でもご紹介しますが、詳細については信濃川大河津資料館(Tel0256-97-2195)へお問い合わせください。

大河津洗堰に設置されている魚道観察室は冬期の休館中となっておりますが、4月からの一般開放に向けて準備中です。



『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。  
0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)  
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等  
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>